

令和2年7月13日

保護者の皆さま

南丹市立園部幼稚園
幼児の館すこやか学園
園長 久保 佳苗

子どもたちとご家族の命と人権を守るために（お願い）

新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威をふるい、本園でも子どもたちとご家族の皆さまの健康と命を守るために、4月下旬から1か月余りの臨時休園措置をとってまいりました。6月より幼稚園・すこやか学園を再開し、感染症対策に取り組みながら保育をしているところです。臨時休園中、そして再開後につきましても保護者の皆さまには、幼稚園教育に深いご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

この感染症は未知の部分が多いことから、地域や時期によって対応が異なり、またその対応をめぐる様々な意見が飛び交ってしまうため、誰もが不安になる状況にあります。SNS（ソーシャルネットワーク）等で、全国や京都府で感染された方、さらに感染のリスクと闘いながら命をかけて医療に従事してくださっている方々にさえ、偏見や誹謗中傷の書き込みがあると報道されています。

今後、南丹市の子ども達やご家族が感染した場合、感染症との闘いだけでなく、この様な偏見や誹謗中傷とも闘わなければなりません。

幼稚園で子どもたちは日々の生活や遊びの中で自分の思いを伝え、友達の思いを聞き、互いを大切にする仲間になっていきます。けがをしても病気になっても「大丈夫かな？」と相手の痛みを共有し、「早く元気になってね」と相手を想う気持ちを大切に育みたいと思っています。ご家庭においても状況を正しく理解し、大変な時こそ支え合うそんな大人の姿を子どもたちに見せられるよう、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。